

令和元年度実施 e-モニターアンケート活用状況調査表

	タイトル	担当課	実施期間	回答率	活用状況(リストからお選びください)	具体的な活用事例
1	地産地消と食育、生物多様性の保全に関するアンケート	農林水産部フードイノベーション課 農林水産部みどり共生推進課	2019.04.23-2019.05.15	75%	計画書などの資料として活用	県民カビジョンの指標となっている「魅力ある県産農林水産物や加工品が販売されていると感じる県民の割合」の実績値を把握するために活用した。三重県食育推進計画の改定等の参考値として活用した。
					計画書などの資料として活用	生物多様性推進プランの改訂に伴う基礎資料として活用した。
2	博物館(MieMu)についてのアンケート	三重県総合博物館(MieMu)	2019.05.14-2019.05.28	72%	事業の見直しにあたっての検討材料として活用	来館されていない県民の方のニーズを把握し、翌年度以降の事業計画に活用した。自由記述意見から、移動展示の開催など、遠隔地域にお住いの方でも博物館を利用できる事業をR2年度に計画した。
					その他	当館の評価制度において、「当館の認知度」が指標として入っているため、経年での変化を知るためにも毎年調査を行っている。
3	地球温暖化対策と自転車利用環境等に関するアンケート	環境生活部地球温暖化対策課 地域連携部交通政策課	2019.06.07-2019.06.28	73%	計画書などの資料として活用	数年ごとに同種のアンケート調査を実施しており、地球温暖化対策に係る意識や行動の変容について把握し、今後の啓発活動などの施策の推進を図るとともに、三重県地球温暖化対策実行計画の改定における参考資料としても活用した。
					計画書などの資料として活用	自転車の所有・利用状況など三重県自転車活用推進計画(令和2年3月策定)の策定検討のための参考資料として活用した。
4	配偶者等からの暴力とリニア中央新幹線全線開業前後の移動手段などに関するアンケート	子ども・福祉部子育て支援課 地域連携部交通政策課	2019.07.10-2019.07.31	70%	計画書などの資料として活用	「三重県DV防止及び被害者保護・支援基本計画第6次計画」の策定に関して、「DV防止のためにどのような支援が必要か」「DVを受けた時の相談の有無」についての県民の認識を知る資料として活用した。
					事業のPRの方向性、重点を置くポイントについての基礎資料として活用	リニア中央新幹線東京・大阪間の全線が開業した場合のリニアに関する期待度や活用の可能性など本県におけるリニア開業効果を整理するための参考資料として活用した。
5	少子化対策とアスト津「みえ県民交流センター」に関するアンケート	子ども・福祉部少子化対策課 ダイバーシティ社会推進課	2019.08.09-2019.08.30	68%	事業のPRの方向性、重点を置くポイントについての基礎資料として活用	「希望がかなうみえ 子どもスマイルプラン」、「三重県子ども条例」、「子育て家庭応援クーポン」の認知度を把握するとともに、少子化対策の取組の効果や成果に係る県民の認識を知る資料として活用した。
					計画書などの資料として活用	県有施設の適切な活用を目的とした見直しの一環として、みえ県民交流センターの利用状況等を把握し、今後のより良いセンターのあり方を検討する際の資料として活用した。
6	文化・生涯学習振興と障がい者スポーツに関するアンケート	環境生活部文化振興課 子ども・福祉部障がい福祉課	2019.09.04-2019.09.25	67%	計画書などの資料として活用	「新しいみえの文化振興方針」に基づく事業の成果指標として活用した。
					計画書などの資料として活用	「第2次三重県スポーツ推進計画」の目標項目の一つである「障がい者スポーツに関心がある県民の割合」を把握するために活用した。また、障がい者スポーツの裾野を拡げる取組を検討する際にも活用している。
7	三重の森林づくりとスポーツ推進に関するアンケート	農林水産部みどり共生推進課 地域連携部スポーツ推進課	2019.09.26-2019.10.14	64%	自由記載意見の趣旨を具体化	「三重の森林づくり基本計画2019」の指標算出のための基礎データとして活用している。
					計画書などの資料として活用	また、みえ森と緑の県民税評価委員会における事業評価の参考資料として活用し、評価内容をもとにPRの方向性を検討している。
					事業の見直しにあたっての検討材料として活用	運動やスポーツをしない(できない)原因の調査結果を用いて、課題分析等を行い、取組事業の見直しにかかる検討材料として活用した。
8	障がい者施策・安全で安心な三重のまちづくり・水道に関するアンケート	子ども・福祉部障がい福祉課 環境生活部(らし・交通安全課 環境生活部大気・水環境課	2019.10.16-2019.10.31	64%	計画書などの資料として活用	「みえ障がい者共生社会づくりプラン」において、県民の障がいに関する意識の把握のために活用している。
					計画書などの資料として活用	「安全で安心な三重のまちづくりアクションプログラム・第2弾」および「三重県犯罪被害者等支援推進計画」における数値目標の現状値として活用した。
					事業のPRの方向性、重点を置くポイントについての基礎資料として活用	今後県内の水道事業が持続可能となる方向性を検討するために設置した「水道事業の持続可能な仕組みに関する研究会」において、三重県の水道事業の現状として、e-モニターアンケートの結果を反映させるとともに、今後の取組の方向性を検討するための参考資料として活用した。
9	三重県の食に関する取組についてのアンケート	医療保健部健康づくり課 農林水産部農産物安全・流通課	2019.11.05-2019.11.19	64%	計画書などの資料として活用	「第3次三重県食育推進計画」の目標の一部である「栄養バランス等に配慮した食生活を実践する人の割合」「生活習慣病の予防や改善のために、ふだんから適正体重の維持や減塩等に気をつけた食生活を実践する人の割合」を把握するために活用した。
					計画書などの資料として活用	「三重県食の安全・安心確保行動計画」の策定資料として活用している。食の安全・安心確保に関する情報提供を効果的に行なえるよう、検討材料として活用している。また、「第3次三重県食育推進計画」の目標の一つである「県民の「食の安全・安心」の取組の認知度の増加」の指標値として活用している。
10	三重県議会の広聴広報及び三重県議会の活動10大ニュースに関するアンケート	議会事務局企画法務課	2019.11.22-2019.12.06	59%	事業のPRの方向性、重点を置くポイントについての基礎資料として活用	三重県議会の広聴広報に関する県民の関心や認知度のアンケートを実施し、今後の活動の参考資料として活用した。また、三重県議会の活動アンケートの結果を参考に、「三重県議会の活動10大ニュース」を選定した。
11	広聴広報とGAP、みんつく予算への投票と意見募集に関するアンケート	戦略企画部広聴広報課 農林水産部農産園芸課 総務部財政課	2019.12.09-2019.12.27	59%	事業のPRの方向性、重点を置くポイントについての基礎資料として活用	県民の皆さんの情報入手状況等を把握し、広聴広報アクションプランの改訂及び今後の広聴広報の充実を図るための参考資料として活用した。
					事業のPRの方向性、重点を置くポイントについての基礎資料として活用	「三重県における農産物のGAP推進方針2020」を作成するにあたり、GAPの認知度を高める取り組みの状況把握の基礎資料として活用した。
					その他	県民参加型予算(みんつく予算)に応募があった事業について、どの事業を実施してほしいかの投票を実施した。(eモニター、電子申請システム、郵送、メールを活用して実施)投票数の多かった6事業を令和2年度実施事業として選定した。
12	三重県産米と県税の広報等に関するアンケート	農林水産部農産園芸課 総務部税務企画課	2020.01.10-2020.01.24	61%	その他	県産米の消費(地産地消)拡大に向けて、各市町やJAが出席する会議等で地域毎の消費動向等の分析結果について情報提供を実施し、今後の取組にあたっての参考資料として活用した。県内の主要米卸売事業者、JA等が参加するみえの米ブランド化推進会議に対して、消費動向等の分析結果について情報提供を実施し、今後の取組にあたっての参考資料として活用した。
					事業のPRの方向性、重点を置くポイントについての基礎資料として活用	自動車税の税制改正について知らなかった方が70%以上みえたため、令和2年5月の納期内納付広報に合わせ再周知を図った。差押等の滞納処分に関する質問の回答結果(自由記入意見をもとに、滞納者に対して今後のさらに厳正な対応を行ううえでの参考とした。
13	ダイバーシティ社会推進、男女共同参画、多文化共生社会づくりに関するアンケート	環境生活部ダイバーシティ社会推進課	2020.01.29-2020.02.12	56%	事業のPRの方向性、重点を置くポイントについての基礎資料として活用	ダイバーシティの浸透度の把握、ダイバーシティ社会実現に向けた今後の取組方策の検討、国の地方創生推進交付金事業の評価指標に活用している。
					計画書などの資料として活用	県内の男女共同参画に関する県民意識の経年変化を捉えた唯一のデータであり、毎年9月に発行している「三重県男女共同参画年次報告書」の報告データや、県議会常任委員会への報告資料として活用している。また、男女共同参画基本計画においても、基礎資料として活用している。
14	自然体験とユニバーサルデザイン等に関するアンケート	農林水産部農山漁村づくり課 子ども・福祉部地域福祉課	2020.02.17-2020.03.02	60%	事業のPRの方向性、重点を置くポイントについての基礎資料として活用	自然体験についての関心や情報の入手手段を把握し、イベントの企画や情報発信の参考として活用した。
					計画書などの資料として活用	ユニバーサルデザインの認知度や関心度を把握し、だれもが暮らしやすいまちづくりへの取組等の指標として、第4次三重県ユニバーサルデザインのまちづくり推進計画に位置付け、活用している。